

[遺伝資源の収集・評価・保存]  
5月上旬まき早生エダマメの品種比較

野口 貴・海保富士男・沼尻勝人  
(園芸技術科)

---

【要 約】 5月上旬まきエダマメの有望品種は、草勢がコンパクトで着莢数が多く収量の高い「いきなまる」であり、「栄錦」も収量性があり優れる。

---

【目 的】

エダマメは鮮度が低下しやすい野菜であり、直売所での販売が有利な品目である。種苗会社も新品種を数多く育成しており、生産現場では新旧品種を比較した特性把握が重要になっている。そこで、早生エダマメ 17 品種を供試し、5月上旬まき・7月中旬どり直まき栽培における特性把握を行い、普及指導上の資料とする。

【方 法】

品種「いきなまる」以下17品種を、2011年5月6日に透明ホーリーシート9215を敷設した圃場に播種し、5月20日まで防虫ネットでトンネル被覆した。ベッド幅、通路ともに70cmの幅とし、栽植密度は9,520株/10aとした。施肥は全量基肥で窒素、リン酸、カリを10aあたり成分量でそれぞれ6, 13, 13kgを施用した。収穫調査は7月21日に行った。

【成果の概要】

1. エダマメ17品種の株重を見ると「盆錦、栄錦、極早生福達磨」で大きく、「三芳錦、サヤムスメ」がこれに続いた(表1)。株重の変動係数は「莢音、あずま錦、一力」などで小さく、株揃いが優れた。
2. 草丈は「いきなまる」で特に短く、「ジャスト75、一力、江戸緑」も短かった(表1)。「いきなまる」は主茎長、最長分枝長も短く草姿がコンパクトであった。一方、「三芳錦、あずま錦、盆錦」は草丈、主茎長、最長分枝長が長く草勢が強かった。「極早生福達磨」は分枝が多く、生育が旺盛であった。
3. 着莢の状況を見ると、着莢数、莢収量ともに大きいのは「いきなまる、栄錦、月夜音」であり、このうち「いきなまる」は莢重/株重比が50%を超え、莢付きが特に優れ、「栄錦」も良好であった(表2、図1)。「一力」は莢重/株重比が高かったが、これは収穫適期を過ぎ、一莢重が大きくなったことによるものである。
4. 草丈、主茎長、分枝数、着莢範囲などから判断して、葉付き結束にも適した品種は「いきなまる、おつな姫、サッポロミドリ、ジャスト75、緑碧」である(表1)。
5. 莢長は「莢音、サヤムスメ、極早生福達磨、緑碧」で長く、莢色は「江戸緑、緑碧」で濃かった(表2)。「あじみのり、栄錦」は莢色が淡かった。
6. まとめ：5月上旬まき早生エダマメ17品種の中では、草勢がコンパクトで着莢数、莢収量が大きい「いきなまる」が特に有望である。また、莢色が淡いが「栄錦」も収量性が高く優れる。

表1 早生エダマメ17品種の5月上旬まきにおける生育(2011年7月21日調査)

品種名(種苗会社)	株重(g)	同左変動係数	草丈(cm)	主茎長(cm)	最長分枝長(cm)	分枝数(本)	着莢範囲(cm)	主茎重(g)
1 あじみのり(タ)	247	17	82	38	76	4	40	113
2 あづま錦(武)	297	10	95	47	87	5	42	129
3 いきなまる(サ)	300	15	66	28	62	6	28	121
4 一力(カ)	264	11	72	37	65	6	34	91
5 江戸緑(タ)	269	12	73	26	70	7	31	103
6 おつな姫(サ)	271	26	76	35	69	5	32	111
7 極早生福達磨(カ)	364	17	94	50	89	10	47	108
8 栄錦(武)	376	16	90	49	82	5	44	151
9 サッポロミドリ(雪)	254	26	74	34	71	5	32	109
10 莢音(雪)	273	9	77	36	71	6	33	113
11 サヤムスメ(雪)	324	21	91	44	84	6	40	124
12 ジャスト75(武)	298	29	70	37	66	5	32	111
13 月夜音(雪)	314	17	89	36	86	7	38	106
14 盆錦(武)	378	15	95	49	92	8	45	119
15 三芳錦(武)	344	14	99	51	93	6	45	133
16 緑碧(カ)	255	13	76	30	73	7	30	108
17 早生香姫(み)	253	13	88	54	78	5	42	121

種苗会社:タ(タキイ種苗), 武(武蔵野種苗園), サ(サカタのタネ), カ(カネコ種苗), 雪(雪印種苗), み(みかど協和)

表2 早生エダマメ17品種の5月上旬まきにおける着莢の状況(2011年7月21日調査)

品種 <sup>a</sup>	着莢数 <sup>b</sup> (4~1粒莢)	莢収量(g) <sup>b</sup> (4~1粒莢)	莢重/株重 比(%)	一莢重(g) (3粒莢)	莢長 (cm)	莢幅 (cm)	莢色	毛じの色	収穫始期
1	43	97	39	3.5	5.2	1.3	淡	白	7/14
2	44	103	35	3.2	6.3	1.3	やや濃	白	7/18
3	61	154	51	3.6	5.7	1.3	やや淡	白	7/14
4	42	146	55	5.1	5.8	1.3	やや淡	白	7/13
5	39	92	34	3.4	6.4	1.3	濃	白	7/16
6	53	117	43	3.4	5.6	1.3	やや淡	白	7/15
7	57	71	20	1.3	6.7	1.2	やや濃	白	7/17
8	57	181	48	4.4	6.3	1.3	淡	白	7/15
9	37	82	32	3.7	5.6	1.3	中	白	7/15
10	48	128	47	3.5	6.6	1.3	やや濃	白	7/16
11	49	120	37	3.3	6.7	1.3	やや濃	白	7/17
12	46	140	47	4.3	5.8	1.4	やや淡	白	7/14
13	57	126	40	3.4	5.8	1.3	中	白	7/16
14	54	116	31	3.4	5.9	1.2	やや淡	白	7/17
15	50	119	35	3.2	6.4	1.3	やや濃	白	7/18
16	40	90	35	3.2	6.6	1.3	濃	白	7/17
17	37	75	30	2.9	5.3	1.3	やや淡	茶	7/15

a)品種名は表1と同じ。 b)1株あたりの数量。

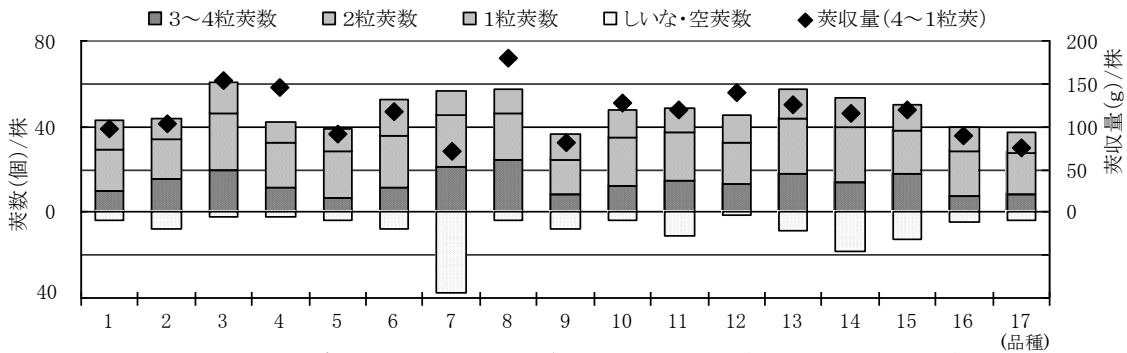


図1 早生エダマメ17品種の株あたり着莢数および莢収量(2011年7月21日調査)